

見事なスティックさばきでゲートを通過! 第3回東通原子力発電所長杯ゲートボール大会開催

平成20年10月1日(水)、東通村役場ふれあい広場ゲートボールコートにおいて、第3回東通原子力発電所長杯ゲートボール大会を開催いたしました。この大会は東通原子力準備事務所時代から継続しているもので、今回で32回目の開催となります。

大会当日は一時雨に見舞われたものの、概ね秋晴れの中、東通村内外および東京・東北両電力の計8チーム56名が参加しました。『コスモス』チームの川口さんによる選手宣誓により試合が始まり、予選から各チームとも熱戦を繰り広げ、楽しいふれあいの場となりました。

決勝では昨年優勝した『早掛平』チーム(早掛平地区)と『コスモス』チーム(小田野沢地区)が対戦し、12対9で『早掛平』チームが見事優勝し二連覇を達成しました。

当発電所では、これからも様々なイベントを通じて、地域の皆さまから親しまれ信頼される発電所を目指し、地域と一体となって取り組んでまいります。



優勝した『早掛平』チームの皆さん
二連覇おめでとうございます



参加者全員での記念撮影。皆さん、お疲れさまでした。

出場チーム

かもめ(老部)
美恵多(目名)
早掛平(早掛平)
コスモス(小田野沢)
諏訪(泊)
弁天(泊)
アトム(東京電力)
つちおと(東北電力)

試合結果

優勝 早掛平チーム
準優勝 コスモスチーム
第3位 弁天チーム・アトムチーム



選手宣誓をする『コスモス』チーム川口さん



巧みなテクニックで相手を翻弄?



第1ゲートを無事、通過できるか。真剣なまなざしで見守る選手たち。

美しい海を守ろう東通! 海岸清掃を実施!

平成20年9月20日(土)、東通原子力発電所の若手を中心とした所員が、「チーム守るべ東通 海岸を清掃してクリーン」を合言葉に『海岸清掃』を実施しました。

この活動は、社会福祉活動の一環として、美しい海を守りたいという主旨から、発電所近隣の老部川河口付近の浜辺で例年行っているものです。

当日は幸い雨は降らなかったものの、風が強い中で参加者23名がビニール袋いっぱいゴミを拾いました。

参加者からは「毎年清掃を行っているが、ゴミがあって残念だ。これからもこの活動を継続していきたい。」という声が上がりました。

東通原子力発電所では、これからも様々な活動を通じて東通村の美しい自然を守っていきたくと考えております。



さあ、頑張ってゴミを拾うぞ!



僕も一緒に拾ったよ!



こんなに綺麗になりました

エネルギー 一口メモ

10月26日は
『原子力の日』です

『原子力の日』は、日本が1956年に国際原子力機関(IAEA)に加盟した日であり、茨城県東海村の日本原子力研究所で、1963年に日本初の原子力発電に成功した日であることから、科学技術庁(現在の文部科学省)が1964年に『原子力の日』と制定したものです。原子力発電は、地球温暖化の原因とされる二酸化炭素をほとんど排出せず、いまや私たちが使う電気の約1/3を賄っています。